

### 油化ビジネス採算性の例(3600トン/年)

Case	A	B
	廃プラ(PP/PE)	廃プラ(PP/PE)
	(廃プラ外部調達)	(廃棄物業兼業)
項 目	金 額 (円)	金 額 (円)
<b>全投資金額(合計)</b>	<b>321,250,000</b>	<b>321,250,000</b>
設備能力(トン/年)	3,600	3,600
軽油(相当)収率(%-L/Kg)	85%	85.0%
カーボンブラック(%-Kg/Kg)	5%	5.0%
油化装置一式(触媒方式)	257,000,000	257,000,000
土建、建屋、油タンク、他(@設備費の25%)	64,250,000	64,250,000
粗原料(廃棄物引取費)(円/トン)		-30,000
廃プラ原料化(%-Kg/Kg)		80.0%
原料化処理費(選別・チップ化、含む利益)(円/トン)		20,000
原料費(円/トン)	15,000	-4,000
油価格(円/KL、軽油の60%)	<b>60,000</b>	<b>60,000</b>
カーボンブラック(円/トン)	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>
触媒使用量(%Kg/Kg-原料)	1.0%	1.0%
触媒単価(円/Kg)	1,000	1,000
<b>投資採算性(円、年間当たり)</b>	<b>金 額(円/年)</b>	<b>金 額(円/年)</b>
売上額-分解油(軽油相当)	183,600,000	183,600,000
-カーボンブラック	1,800,000	1,800,000
原料費	-54,000,000	14,400,000
触媒費	-36,000	-36,000
償却費(15年均一)	-21,416,667	-21,416,667
人件費(2人x3シフト,日勤2人,@450万円/年)	-36,000,000	-36,000,000
保守費(3%@設備費)	-9,637,500	-9,637,500
保険料(売上@0.5%)	-657,000	-999,000
管理費(売上@2%)	-3,672,000	-3,672,000
税引前利益(円/年)	59,980,833	128,038,833
フリーキャッシュフロー(円/年)	81,397,500	149,455,500
投資回収(年)	3.95	2.15
投資利回り(%@税引前利益/総投資額)	<b>18.7</b>	<b>39.9</b>

#### Note:

- 1) 計算例、Case-1: 油化装置原料を有価で外部調達する場合  
Case-2: 産廃業者(或いはJ.V)が己の調達・調整原料を使用し油化する場合
- 2) 本体等設備費は、現状の概算価格、消費税なし
- 3) 原料の種類等により、投資額、収率の他、原料確保の難易度/価格、等により採算性は変わります